

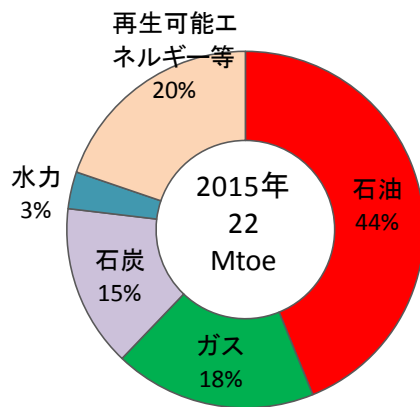
2-22 ポルトガル

1. サマリー

1. エネルギー事情

- (1) 一次エネルギー供給量 (2015年) : 22 百万 toe (日本の 5%)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2015年) : 2.12toe (日本の 62%)
- (3) エネルギー自給率 (2015年) : 23%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2014年) : 42.8 百万 CO₂ 換算 ton (日本の 3.6%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量 (2014年) : 4.12 CO₂ 換算 ton (日本の 44.0%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2015年末) : 該当データなし

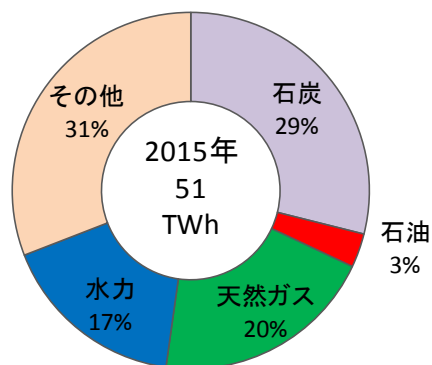
一次エネルギー供給構成 (2015年)



Country: Portugal

(出所) World Energy Balances 2016, IEA

発電電力量構成 (2015年)



Country: Portugal

(出所) World Energy Balances 2016, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- ポルトガルのエネルギー政策担当機関は経済省 (Ministry of Economy) である。国内の電力・ガス市場の規制・監督についてはエネルギーサービス規制庁 (ERSE: Entidade Reguladora dos Serviços Energéticos) が担当している。
- 2016年12月現在、経済大臣は Manuel Caldeira Cabral 氏、エネルギー担当補佐官は Jorge Seguro Sanches 氏が務める。

(2) 基本政策

- 2010年4月、ポルトガルは2020年に向けた国家エネルギー戦略「ENE2020」を策定した。ENE2020は以下の5つの戦略から成る。①競争力強化、経済成長、エネルギー面での独立、②再生可能エネルギーへの投資、③エネルギー効率の向上、④エネルギー安全保障、⑤持続可能なエネルギー戦略。

(3) 最近の動向

- 2016年1月24日、ポルトガル大統領選が投開票され、中道右派の野党・社会民主党の元党首 Marcelo Nuno Duarte Rebelo de Sousa 氏 (67) が約52%を得票して当選した。同氏は政治的安定性の実現を最優先に訴えていた。2016年3月9日、Sousa 大統領が就任した。
- 欧州委員会は2016年7月、EU基準 (財政赤字の対GDP比3%) を上回る財政赤字の是正措置が不十分と認定したスペインとポルトガルに対する制裁の発動見送りを財務相理事会に提案すると決定するとともに、財政規律の達成期限を2016年までと1年延長した。ポルトガルの2015年の財政赤字比率は4.4%と目標を達成できなかった。2016年8月、EU財務相理事会は7月の欧州委員会提案を承認した。

3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 2016年7月、丸紅は東邦ガスと共に、ポルトガルの大手総合エネルギー企業 Galp Energia との間で、Galp Energia が100%保有するガス配送事業会社 Galp Gás Natural Distribuição, S.A. (GGND) の株式22.5%を、東邦ガスと折半出資する持株会社を通じて取得することで合意したと発表した。
- 2016年11月21日、NEDOはポルトガルの国立エネルギー地質研究所 (LNEG) と共同で、再生可能エネルギーの大量導入に伴う電力需給安定化に貢献する自動デマンドレスポンス技術の実証事業を実施することに合意し、基本協定書 (MOU) を締結した。また、同日、NEDOとLisbon市は、Lisbon市庁舎などの施設を実証サイトとすることに合意し、施行協定書 (IA) を締結した。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Portugal

(2015年)

(1) 一次エネルギー供給量		22 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		2.12 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.10 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		23 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量(2014年)		42.8 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量(2014年)		4.12 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	15 %
	石油	44 %
	天然ガス	18 %
	原子力	0 %
	水力	3 %
	再生可能エネルギー等	20 %
(8) エネルギーの輸入依存度		77 %
(9) 石油の輸入依存度		100 %
(10) 輸入原油の中東依存度		15.9 %
(11) 原油の輸入先	第1位	アンゴラ
	第2位	サウジアラビア
	第3位	アゼルバイジャン

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA

(10)～(11) : Oil Information 2016, IEA